

あなたも知っておきましょう

相談： 海洋深層水について教えてください。

おこたえ

近年、海洋深層水が注目されています。ある辞書には「大洋の成層水塊の一、底層水と中層水とに挟まれ、水深約1000～4000mにある低温、高密度の巨大な水塊、南極大陸周辺や北大西洋北部の表層水が冬季に冷却され沈降してできると考えられる。」とあります。

深層水の資源性は古くから着目されていましたが有効な取水方法がなく商業ベースで採水されるようになったのは30年程前からです。

当初は水産養殖への利用研究が主でしたが、現在ではさまざまな分野での利用開発が進められています。

海洋深層水の特徴

- 太陽光線が届かないため植物プランクトンによる光合成は行われず、無機栄養塩（窒素、リン、ケイ酸など）が豊富に含まれています。
- 一年中水温の低い状態が保たれており深海性生物の飼育開発も可能です。
- 清浄性に優れています。（魚介類の病原菌などが非常に少ないため水質管理が容易です）
- 必須微量元素（亜鉛、銅、セレンなど）や多くのミネラル分（マグネシウム、カルシウム、ナトリウムなど）が含まれています。

主な用途

- 栽培漁業〔稚魚を放流し成魚にして漁獲する方法〕、養殖漁業
- 食品、飲料水、医薬品、化粧品などの原料

問題点

- 地球環境保全の観点からは、海洋深層水を大量に汲み上げることによる海洋環境への影響を考慮する必要があります。
- 必須微量元素やミネラル分の摂り過ぎはかえって体に良くありません。摂り過ぎに注意しましょう。

消費者コーナーニュース No.97

(平成17年12月)

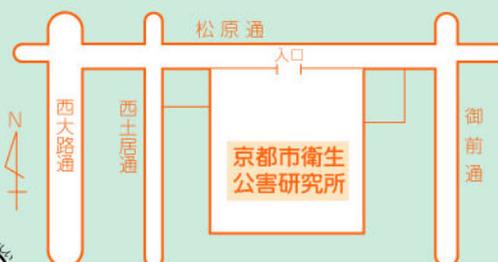
編集・発行 **京都市衛生公害研究所**

〒604-8845 京都市中京区壬生東高田町1番地の2
(西大路松原東へ200m南側) TEL(075)312-4942
FAX(075)311-3232

京都市印刷物 第173144号

京都市衛生公害研究所ホームページ <http://www.city.kyoto.jp/hokenfukushi/eikouken/>

附近案内図



古紙100%の再生紙を使用しています。